

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年4月1日(2022.4.1)

【公開番号】特開2021-122409(P2021-122409A)

【公開日】令和3年8月30日(2021.8.30)

【年通号数】公開・登録公報2021-040

【出願番号】特願2020-16759(P2020-16759)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年3月24日(2022.3.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可変表示の表示結果が特定表示結果となつたことに基づいて遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であつて、

遊技者の操作に応じて遊技媒体を発射可能な発射手段と、

音出力手段と、

表示手段と、

発光手段と、

演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記表示手段は、第1表示領域と、該第1表示領域よりも周縁寄りの第2表示領域と、を含み、

前記演出実行手段は、

前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出と、

第1領域と第2領域とのうち、該第2領域に向けて遊技媒体を発射させることを画像表示を用いて遊技者に促す案内表示と、

前記第2領域に向けて遊技媒体を発射させることを発光手段の発光箇所を移動させて遊技者に促す案内発光と、を実行可能であり、

前記特定演出は、

前記表示手段に演出動画が表示され、前記音出力手段で演出音が出力され、前記発光手段が発光する演出であり、

第1期間と、該第1期間後の第2期間と、該第2期間後の期間であつて、演出結果として有利態様または不利態様のいずれか一方の態様を報知する第3期間と、で構成され、前記演出実行手段は、

前記第1表示領域において、前記演出動画を表示可能であり、

前記第2表示領域において、遊技に関する情報表示を表示可能であり、

前記第1期間において、前記第1表示領域に第1速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第2表示領域に表示可能であり、

前記第2期間において、前記第1表示領域に第1速度よりも遅い第2速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第2表示領域に表示可能であり、

前記第1期間と前記第2期間とのいずれにおいても、前記発光手段の発光態様を変化させ

40

50

ることが可能であるとともに、前記第2期間において、前記第1期間よりも短い間隔で前記発光手段の発光態様を変化させることができあり、

前記第3期間において、前記発光手段の発光態様を変化させることができあるとともに、前記第2期間よりも長い間隔で前記発光手段の発光態様を変化させることができあり、

前記情報表示の態様は、前記第1期間及び前記第2期間において共通し、

前記案内表示は、第1案内表示と、第2案内表示と、を含み、

前記演出実行手段は、

前記有利状態の制御の開始に関する開始演出が実行されているときに、前記第1案内表示および前記第2案内表示を行い、その後の期間において、前記第1案内表示を終了する一方で前記第2案内表示を行い、

10

前記有利状態の制御が終了した後の特別状態において、前記第2案内表示を行い、前記発光手段を消灯させた後、前記第1案内表示を行うときに前記案内発光を行う、ことを特徴とする、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

20

手段Aの遊技機は、

可変表示の表示結果が特定表示結果となったことに基づいて遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技者の操作に応じて遊技媒体を発射可能な発射手段と、

音出力手段と、

表示手段と、

発光手段と、

演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記表示手段は、第1表示領域と、該第1表示領域よりも周縁寄りの第2表示領域と、を含み、

30

前記演出実行手段は、

前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出と、

第1領域と第2領域とのうち、該第2領域に向けて遊技媒体を発射させることを画像表示を用いて遊技者に促す案内表示と、

前記第2領域に向けて遊技媒体を発射させることを発光手段の発光箇所を移動させて遊技者に促す案内発光と、を実行可能であり、

前記特定演出は、

前記表示手段に演出動画が表示され、前記音出力手段で演出音が出力され、前記発光手段が発光する演出であり、

第1期間と、該第1期間後の第2期間と、該第2期間後の期間であって、演出結果として有利態様または不利態様のいずれか一方の態様を報知する第3期間と、で構成され、前記演出実行手段は、

40

前記第1表示領域において、前記演出動画を表示可能であり、

前記第2表示領域において、遊技に関する情報表示を表示可能であり、

前記第1期間において、前記第1表示領域に第1速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第2表示領域に表示可能であり、

前記第2期間において、前記第1表示領域に第1速度よりも遅い第2速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第2表示領域に表示可能であり、

前記第1期間と前記第2期間とのいずれにおいても、前記発光手段の発光態様を変化させることができあるとともに、前記第2期間において、前記第1期間よりも短い間隔で前記

50

記発光手段の発光態様を変化させることが可能であり、
前記第3期間において、前記発光手段の発光態様を変化させることが可能であるとともに、
前記第2期間よりも長い間隔で前記発光手段の発光態様を変化させることが可能であり

前記情報表示の態様は、前記第1期間及び前記第2期間において共通し、

前記案内表示は、第1案内表示と、第2案内表示と、を含み、

前記演出実行手段は、

前記有利状態の制御の開始に関する開始演出が実行されているときに、前記第1案内表示
および前記第2案内表示を行い、その後の期間において、前記第1案内表示を終了する一方で前記第2案内表示を行い、

10

前記有利状態の制御が終了した後の特別状態において、前記第2案内表示を行い、

前記発光手段を消灯させた後、前記第1案内表示を行うときに前記案内発光を行う、
ことを特徴としている。

手段1の遊技機は、

可変表示の表示結果が特定表示結果となったことに基づいて遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

演出音を出力可能な音出力手段（例えば、スピーカ8L、8R及び音声制御基板13に搭載されている音声合成用IC079SG132、音声データROM079SG133、増幅回路079SG134）と、

20

演出動画を表示可能な表示手段（例えば、画像表示装置5）と、

前記表示手段にキャラクタの演出動画を表示するとともに該キャラクタの演出動画の表示に伴って前記音出力手段により演出音を出力する所定演出（例えば、リーチ演出）を実行可能な演出実行手段（例えば、演出制御用CPU120）と、

を備え、

前記所定演出に対応する演出音は、楽曲と効果音とを含み（例えば、スピーカ8L、8RからBGM（楽曲）や効果音を出力可能な部分）、

前記演出実行手段は、

前記所定演出の第1期間において、演出の進行速度が第1速度である演出動画を前記表示手段に表示可能であり（例えば、図10-19～図10-25に示すように、第1リーチ演出、第2リーチ演出、第3リーチ演出、第4リーチ演出のそれぞれの前半部分実行期間中に各リーチ演出の動画が進行速度V1にて画像表示装置5に表示されている部分）、

30

前記第1期間よりも後の前記所定演出の第2期間において、演出の進行速度が前記第1速度よりも遅い第2速度である演出動画を前記表示手段に表示可能であり（例えば、図10-19～図10-25に示すように、第1リーチ演出、第2リーチ演出、第3リーチ演出、第4リーチ演出のそれぞれの後半部分実行期間中に各リーチ演出の動画が進行速度V2にて画像表示装置5に表示されている部分）、

前記所定演出に対応する演出音については、前記第1期間と前記第2期間とのいずれにおいても、演出音に関する速度を同一速度にて前記音出力手段により出力可能であり（例えば、図10-19～図10-25に示すように、第1リーチ演出、第2リーチ演出、第3リーチ演出、第4リーチ演出のそれぞれの前半部分実行期間中と後半部分実行期間中において、スピーカ8L、8RからBGMや演出音等が通常の再生速度であるV4にて出力されている部分）、

40

さらに、

遊技者の操作に応じて遊技領域に遊技媒体を発射可能な発射手段と、

前記遊技領域において遊技媒体が流下可能な第1流下経路と第2流下経路とのうち、当該第2流下経路に向けて遊技媒体を発射させることを画像表示を用いて遊技者に促す案内表示を行う案内表示手段と、を備え、

前記案内表示は、第1案内表示と第2案内表示とを含み、

前記案内表示手段は、

前記可変表示の表示結果が前記特定表示結果となった後の所定期間ににおいて、前記有利状

50

態の制御の開始を報知する開始演出の一部である当該有利状態の名称表示が完了する前から、前記第2案内表示を行い、当該有利状態の名称表示の完了以降に前記第1案内表示を行うとともに前記第2案内表示を継続し、

前記所定期間の後の期間において、前記第1案内表示を終了する一方で前記第2案内表示を継続し、

前記有利状態の制御が終了した後の特別状態において、前記第2案内表示を継続することを特徴としている。

この特徴によれば、所定演出の演出動画の進行速度は第1期間と第2期間とで変化するが、所定演出に対応する演出音に関する速度は第1期間と第2期間とで変化しないので、遊技者に対して違和感を与えてしまうことを防止できる。また、所定方向に遊技球を発射させるように遊技者を促す指示を好適に実行することができる。10

20

30

40

50